



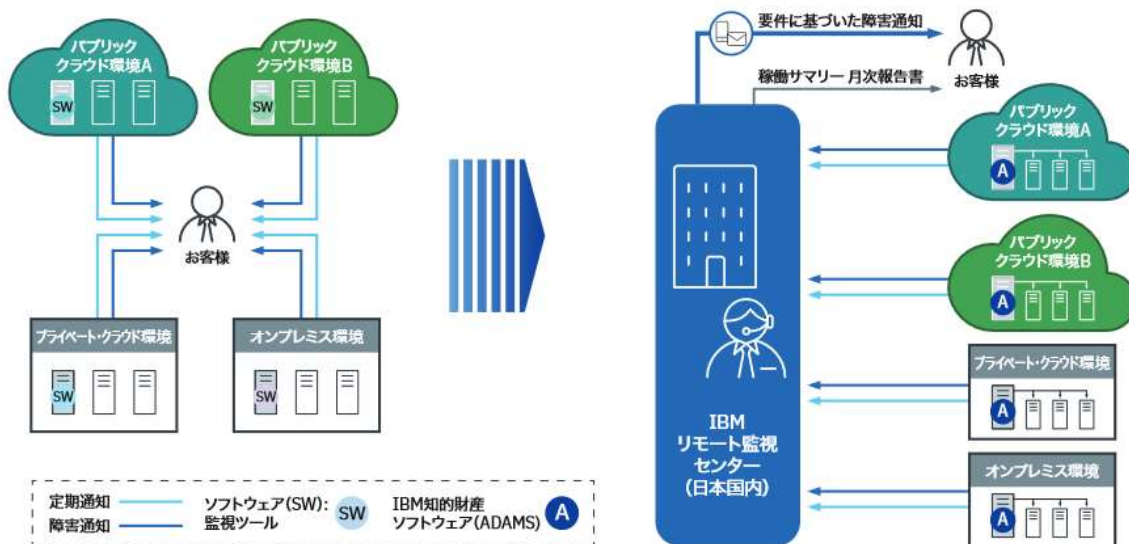
ネットワークシステム遠隔監視・運用支援サービス(ADAMS)

システム運用に安心を提供する有人監視サービスを低コストで実現

IT サービス人材不足が見込まれる中、監視要員の確保にお困りではありませんか。サポートするシステムも、サポートしなければならない時間も増えたのに、それを支える人員がいない。クラウドも使い始めたけれど、その監視まで手が回らない。そんなお悩みを抱えた方にお勧めしたいのが、「ネットワーク遠隔監視・運用支援サービス(ADAMS: Administration And Monitoring Service)」です。ADAMS では、IBM リモート監視センターがお客様に代わって24時間365日の遠隔監視を行います。お客様のクラウド環境、オンプレミス環境にあるサーバー、ストレージ、ネットワーク機器を包括的に監視し、異常発生時にはお客様に電話やメールで確実にご連絡します。

ADAMS でお客様のシステム環境を幅広く包括的に監視

ADAMSは、マルチクラウド環境やマルチプラットフォームに対応し、お客様に代わってシステムの監視を行います。監視対象に障害が発生すると IBM リモート監視センターが検知し、監視オペレーターがお客様に確実にご連絡します。また契約内容に基づいて、遠隔での復旧支援や IBM 保守担当員の手配も実施します。



サービス内容

- 24時間365日の監視： IBM リモート監視センターが、お客様の監視要件に合わせ、24時間365日の有人監視を行います。
- 異常発生時の通報： 予め取り決めた手順に従い、電話やメールで確実にご連絡します。
- 初期導入の実施： お客様のご要望に基づき、監視項目を設定します。
- 月次レポートの提出： 障害メッセージを報告書にして月次に提出します。リソース監視をご利用の場合は使用率グラフもご提供します。
- 監視設定の変更： お客様からご連絡いただいた内容をもとに、IBM リモート監視センターが監視設定を変更します。

サービス提供方法

- IBM 知的財産ソフトウェア(ADAMS)を組み込んだ監視サーバーをお客様システム環境の各拠点に設置し、監視を行います。監視サーバーが対象機器の監視状況を IBM リモート監視センターに送信します。なお、対象機器への監視エージェント導入の有無は選択いただけます。
- IBM iにはエージェントを導入して監視を行います。IBM iのみ監視する場合は監視サーバーを設置せずに、対象機器に導入したエージェントが取得した監視状況を IBM リモート監視センターに送信させることも可能です。
- お客様システム環境と IBM リモート監視センターをつなぐネットワークは、インターネット / IP-VPN / INS64 から選択いただけます。

ADAMSが提供する3つメリット

 24時間365日の有人対応	 マルチクラウド環境、マルチプラットフォームの一元監視	 監視ソフトウェア込みの SaaS 型サービス
<p>IBM リモート監視センターは有人で運用しており、メールだけでなく電話での対応も可能です。通報条件も細かく設定できるので、お客様の要件に即したきめ細かな監視を実現します。</p>	<p>パブリック・クラウド環境 (IBM Cloud/Amazon Web Services/Microsoft Azure)、プライベート・クラウド環境、オンプレミス環境を組み合わせた監視も可能です。またサーバーやネットワーク機器のメーカーは問いません。お客様のシステムを総合的に監視し、監視運用の効率化、コストダウンを実現します。</p>	<p>IBMの知的財産である監視ソフトウェアを含むマネージド・サービスで、監視ソフトウェアの購入や大規模な構築をせずに監視を開始できます。監視対象や監視内容は月単位で変更が可能です。サーバー1台からでも監視ができます。</p>

ADAMS二つのサービス・メニュー

ADAMSには、死活監視やSNMPトラップ監視を中心とした「ADAMSLite」と、サーバーの監視やアプリケーションの監視までトータルにサポートする「ADAMS2000」の2つのサービス・メニューがあります。

監視対象	監視項目	ADAMSLite	ADAMS2000
サーバー HW (シャーシ、HMC、マネージメントポート等含む)	死活監視	○	○
	SNMP TRAP 受信	○	○
OS (AIX/Windows/Linux/Unix/Hyper-V/VMware ESXi)	死活監視	○	○
	プロセス・リソース監視		○
OS (IBMi)	死活監視	○	○
	定期監視 / IPL 監視	○	○
	ディスクエラーログ監視	○	○
	メッセージ監視		○
外部機器 (ディスク装置、テープ装置、SAN スイッチ等)	死活監視	○	○
	SNMP TRAP 受信	○	○
ネットワーク機器 (スイッチ、ルーター、ファイアウォール、負荷分散装置等)	死活監視	○	○
	SNMP TRAP 受信	○	○
	MIB 収集	○	○
その他 (オプション・サービス)	遠隔運用支援		○
	アプリケーション・ログ監視		○
	アプリケーションからの通報		○
	設備機器監視	○	○
	温度(室温)監視	○	○
初期料金 (税別)		84,000 円～	118,000 円～
月額料金 (税別)		49,000 円～	83,000 円～

※料金は2020年9月現在の金額となります。
 ※料金は、監視項目と監視対象機器および台数により変動します。

お問い合わせ

ibm.biz/TSS_contact



©Copyright IBM Japan, Ltd. 2019 〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、AIX および IBM Cloud は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、Copyright and trademark information をご覧ください。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft および Windows は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

UNIX は The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。

VMware は、VMware, Inc. またはその子会社の米国およびその他の地域における登録商標または商標です。